

様式 1 1

指定管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立中央生涯学習センター 箕面市立東生涯学習センター 箕面市立西南生涯学習センター
指定管理者名	公益財団法人箕面市メイプル文化財団
開催日	令和4年（2022年）11月9日（水）
開催場所	中央生涯学習センター 3階 講座室
合議の出席者	箕面市美術協会 九後 稔 氏 ハングル箕面 田向 正宣 氏 箕陶会 上木 政則 氏 愛唱会 松谷 知世 氏

【概要】別添のとおり

内容

令和 4 年 11 月 9 日（水）に中央生涯学習センター3 階講座室にて、指定管理者の評価に係る合議を実施いたしました。その中で合議メンバーより以下のような意見がありました。

1 意見

- ・生涯学習を目的に利用しているにもかかわらず、駐車場代がかかる。
- ・駐車場の値段や無料時間に差がある。

（説明）

駐車場代や交通費は受益者負担であり、一定の負担が必要となることをご理解いただきたい。

金額の差に関しては、各土地の資産価値や周辺地域の駐車場との均衡もあるため、市内全域を同額とすることは難しい。

また、無料時間は基本的に駐車場の事業者が決めている。ただし、差分について今後検討していく必要もあると考えている。

- ・生涯学習センターは箕面市の公共施設であるが、利用者アンケートでは、市外の利用者が多い。利用時の規定はあるのか。

（説明）

市内団体の規定としては、市内在住が過半数以上である。また、市外の利用者であっても、箕面市に在学・在勤している場合もあるため、箕面市に全く関連のない市外在住の利用者の利用数が多いとは判断しがたい部分がある。

- ・中央生涯学習センター及び東生涯学習センターのエレベーター工事はいつ実施されるのか。また、工事中的エレベーターは全面的に利用休止となるのか。

（説明）

エレベーターの改修工事は、中央が令和 5 年 1 月 20 日～2 月 20 日、東は 4 月に実施を予定している。工事では、エレベーターのカゴ部分を入れ替えるため、エレベーターの利用は全面的に休止となる。

- ・自主事業の公演について、新型コロナウイルスの影響により入場者数がかかなり減少していると考えられる。本来ならばどれぐらいの入場者数が見込めるのか。

（説明）

令和 3 年度の入場者数減少は、4～6 月の緊急事態宣言により施設を休館した影響もあるが、感染対策の一環として、定員数 500 人を半分に制限して公演を行った要因が大きい。本来の入場者数は、単純に倍の数を見込んでいた。

- ・各生涯学習センターの生涯学習センターまつりの名称に統一感がないが、変更しないのか。

（説明）

生涯学習センターまつりは各施設の利用者協議会が中心となって実施している。そのため、イベント名の変更については、各施設の利用者協議会に委ねられる。

様式 1 1

2 総評

利用者アンケートの結果、各施設の満足度が90%以上であり、全体的に高評価を得ていると考える。

また、利用者のご意見による施設・設備の修繕や備品の購入など、利用者に寄り添った管理運営を行っていると感じられる。

さらに、新型コロナウイルスの感染症拡大を大きく受けている中、定員数を制限したイベントの実施など状況に応じた芸術文化振興の機会を提供しており、指定管理者の責務を十分に果たしていると考ええる。

以上のことから、総じて指定管理者として、円滑な管理・運営を行っている、市として評価する。